

<p>【イベント名】 第9回 B-Tecカンファレンス</p>	<p>【概要】 膵胆道疾患に関連した症例や手技に関する検討を行う B-TECも今回で9回目となり、前回同様に国内5施設からの参加により行われた。非常に興味深い症例の提示や新しい手技を紹介する報告が各施設より成され、活発な意見交換が行われた。音声、映像ともに大きな乱れは無く回線状態は終始良好であり、特に問題も無く終了することが出来た。</p>
<p>【期日】2013.11.20</p>	
<p>【会場】 九州大学病院, 京都第二赤十字病院, 東京大学医学部附属病院, 北海道大学病院, 岐阜大学(すべて日本)</p>	



九州大学病院での会場の様子。

撮影場所：九州大学病院



全5接続地点の様子。左下は東京大学のDr.伊佐山。

撮影場所：九州大学病院



提示された症例に関するスライド。

撮影場所：九州大学病院



提示されたステントのX線映像。

撮影場所：九州大学病院



九州大学から発言するDr. 五十嵐(中央)。

撮影場所：九州大学病院



岐阜大学での会場の様子。

撮影場所：岐阜大学